



立川ひろとしの議会報告

平成24年7月10日
後援会報 47号
発行：立川ひろとし後援会



今回は一般質問はお休みでした…

後援会の皆様には、日ごろから立川ひろとしの活動に対し、ご理解とご支援を頂きまして有難うございます。

今回の議会では、私が委員長を仰せつかっている総務委員会において原子力政策に関する3本の請願審査が控えていたこともあり、委員の皆さんから協力を頂きながら、審査の取りまとめをしっかり行いたいという観点から、一般質問はお休みしました。

また、議会閉会後も議会全員での被災地（陸前高田市）への視察など多忙が続き、本誌のお届けが遅くなりましたこともお詫びいたします。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

6月定例会のポイントは？

例年、6月議会は予算審査のあとの議会ということもあり、案件の少ないことが多く、今回も議案の少ない議会でした。一方、原子力政策に関する請願が提出され、委員会にも多くの傍聴者が訪れました。また、副議長の改選も行われ、いつもとは違う形で活発な議会となりました。

- ① 住民基本台帳法の一部改正に伴う関係法令の改正
- ② 結城市固定資産評価審査委員会の委員の選任
- ③ 結城市議会 副議長の選挙
- ④ 「東海第二原発の廃炉を求める意見書」の提出を求める請願
- ⑤ 原発から再生可能エネルギーの推進へエネルギー政策の転換を求める請願について
- ⑥ 電力事業者における総括原価方式の廃止を求める意見書について

6月議会 議会審議の中から

■ 住民基本台帳法の一部改正に伴う関係法令の改正

「住民基本台帳の一部を改正する法律」が施行されることに伴い、外国人住民が新たに「住民基本台帳」の適用対象となり、これまでの「外国人登録法」が廃止されるため、下記の条例が施行される。内容はいずれも外国人住民に関する規定の整備。

- ・ 結城市印鑑条例の一部を改正する条例
- ・ 結城市手数料条例の一部を改正する条例
- ・ 結城市下水道条例の一部を改正する条例
- ・ 結城市災害救助条例の一部を改正する条例

■ 結城市固定資産評価審査委員会の委員の選任

結城市固定資産評価審査委員会の委員に下記の2名を選任することに同意

- ・ 柿野谷 進一さん（大字上山川）
- ・ 増山 恒雄さん（大字結城）

（両名ともに任期満了に伴う再任）

■ 結城市議会 副議長の選挙

- ・ 金子 健二 議員が副議長 辞意を表明したことから副議長の選挙が行われ、指名推薦により中田 松雄 議員が全会一致で副議長に選出された。
- ・ 中田 松雄 議員の副議長就任に伴い、議会運営委員会 委員を辞任したので空席となった議会運営委員会 委員に金子 健二 議員を選出

郵送・駅での配布・ポスティングなど様々な方法で配布しています。同じものが届きましたらご容赦願います。

①

■ 請願・意見書の審査

- ① 下記の3本の請願の審査を行い、全て採択され、政府関係機関へ意見書を提出することが決定された
 - A. 原発から再生可能エネルギーの推進へエネルギー政策の転換を求める意見書の提出を求める請願（3月議会からの継続審査）
 - B. 『東海第二原発の廃炉を求める意見書』の提出を求める請願（3月議会からの継続審査）
 - C. 『結城市議会として東海第二原発の廃炉を求める意見書』の提出を求める請願（6月議会に新たに提出）
- ② 結城市議会の独自の意見として「電力事業者における総括原価方式の廃止を求める意見書」が決議され、政府関係機関へ意見書を提出することが決定された



請願・陳情・意見書の違いについて

●請願

国や地方公共団体に意見や要望を行う場合に用いられる方法。議員の紹介を必要とし、委員会に付託して審査を経て、本会議で採択、不採択の決定が行われる。

●陳情

国や地方公共団体に意見や要望を行う場合に用いられる方法。結城市議会では、陳情の審査は行われず、各議員への配布のみ。（他市の議会では請願と同様に審査を行うところもある）

●意見書

国や関係機関に要請を行うために、市議会の意思（意見）を決定し、議決を行うことで表明するもの。請願の中で政府関係機関へ意見書の提出を求められ、請願採択により請願の主旨に沿った意見書を提出することが多い。（意見書はあくまで議会が作成する）

～コラム～ 請願審査における私の理念

左記にも書いたように、今回の議会では原子力政策に関する3つの請願の審査を行いました。最近では、TTP問題や原子力の問題など、地方議会が国の方向性に関する意見を求められることが多くなっていますが、地方議会においては情報が少ないこともあり、どの議会でも審査には大変苦慮していると感じています。



私は、こういった問題は、迅速性に欠けるという批判を理解しつつも、自ら議決した内容にしっかり責任を持つ機関であるという議会の性格上、情報収集を行い結論を出すことは当然であると考えております。

さらには、請願者の意見を汲み取ることを念頭に置く一方、常に公平な立場で両者から意見を聞き、その請願の採択によって利害関係が発生するような場合には、なおさら慎重に進めなければならないと考えています。

今回の原子力政策に関する審査の中で、私が休憩時間中に傍聴に来ていた原研関係の方と名刺交換したことを、ある議員が自身の議会報告ビラの中で、『委員長に圧力がかった』として全戸配布される事が起きました。私は社会通念上の挨拶をしたままであり、議員が自分と意見の異なる方との接触を「圧力」と評することは公平性を欠く考え方であり、常に公平性を求められる議員として、如何なものかと思うところであります。

また、今回は委員会 傍聴希望も多数に上ったので、事務局の協力を頂き委員会室の傍聴席を通常の倍に増やして対応しました。市民の皆さんにとっても大きな関心のある話題でもあるので、賛成・反対を含め、傍聴希望者すべてに公平に議論を聞く機会をつくりたいとの思いからです。

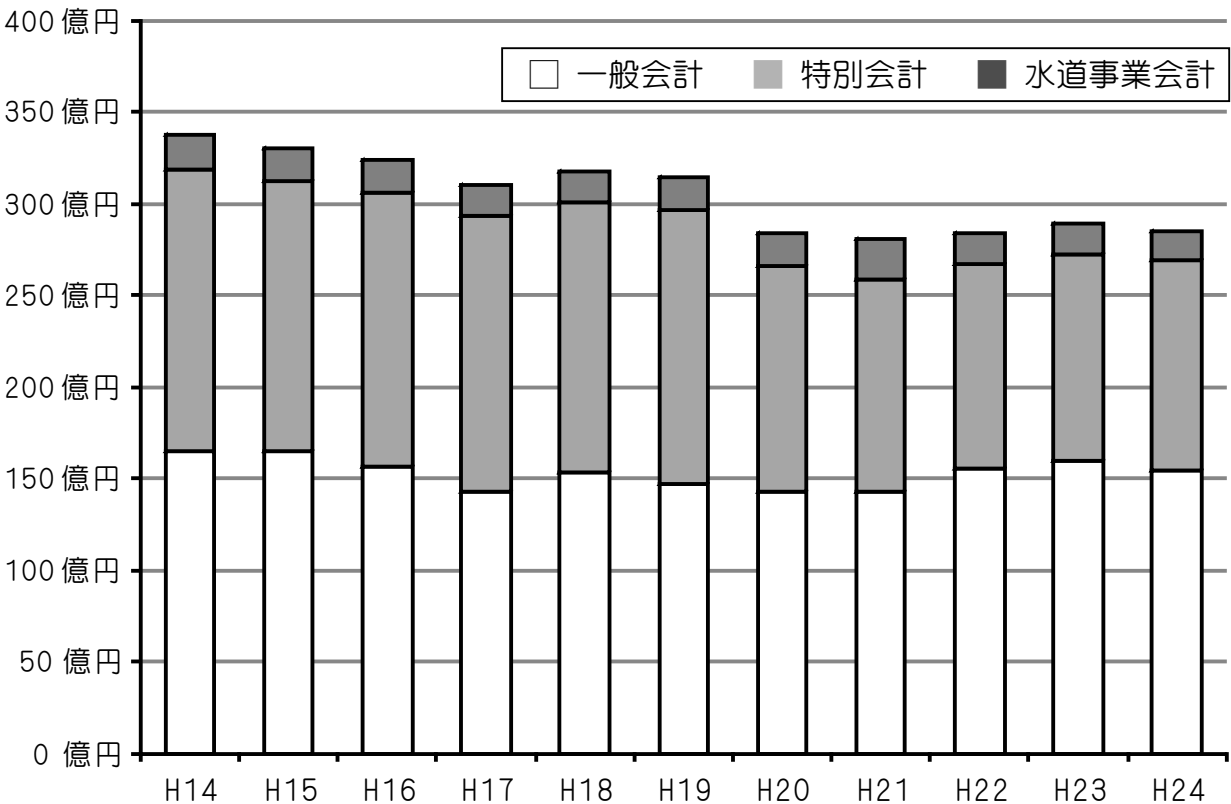
委員会として3月議会で継続審査と判断し、休会中に委員の皆さんと情報収集や意見交換を十分行った上で採択し、さらに、結城市議会の独自意見として「電力事業者における総括原価方式の廃止を求める意見書」の決議をできたことは有意義であったと感じておりますし、委員の皆さんの協力に心から感謝しております。

結城市の予算・起債（借金）残高を考える



前回の会派 議会報告会で要望のあった、ここ数年の結城市の予算総額、起債（借金）残高の状況について報告します。コメントは裏面に！

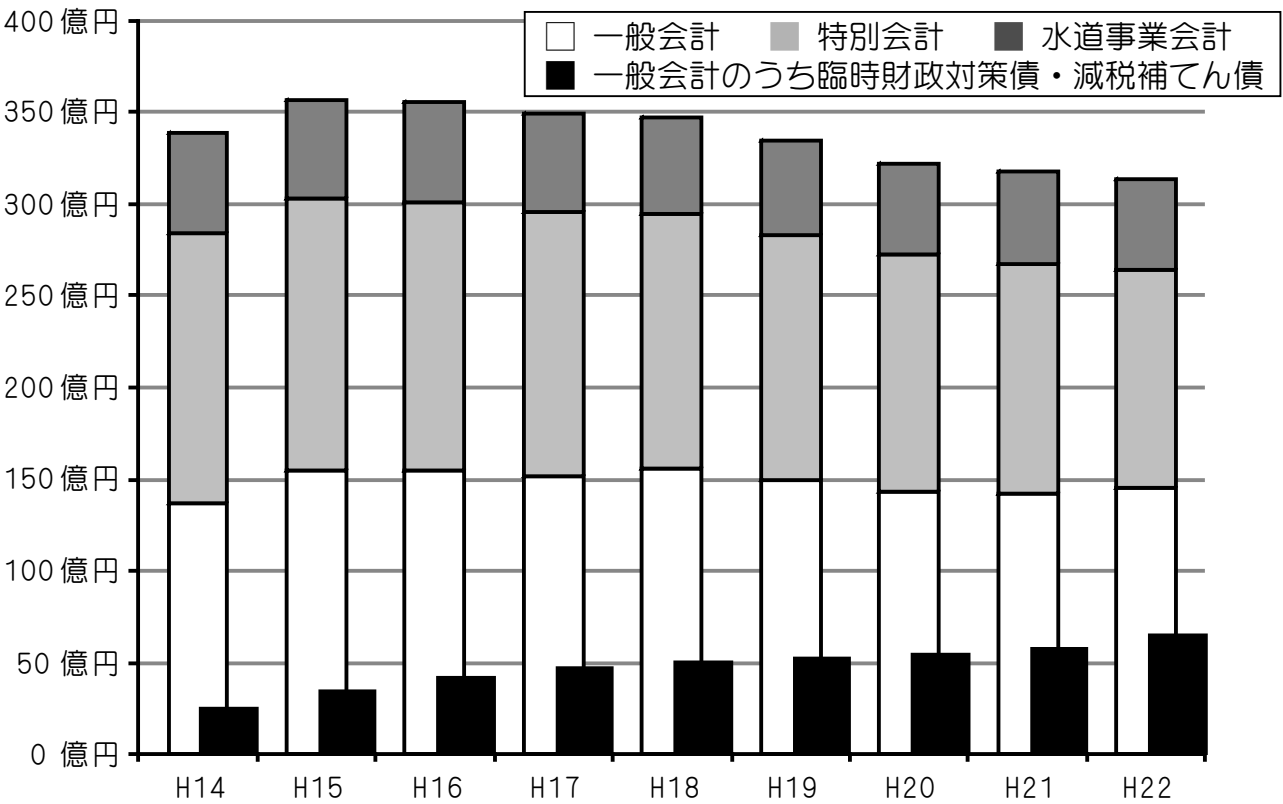
【結城市の当初予算総額の推移】



	一般会計 (千円)	特別会計 (千円)	水道事業会計 (千円)	総額 (千円)
H14	16,480,000	15,434,316	1,866,305	33,780,621
H15	16,510,000	14,712,352	1,849,836	33,072,188
H16	15,720,000	14,841,002	1,788,854	32,349,856
H17	14,330,000	15,014,930	1,699,391	31,044,321
H18	15,390,000	14,645,494	1,761,654	31,797,148
H19	14,698,000	14,996,317	1,775,298	31,469,615
H20	14,253,000	12,333,176	1,808,327	28,394,503
H21	14,323,000	11,607,440	2,136,784	28,067,224
H22	15,586,000	11,125,404	1,695,768	28,407,172
H23	16,038,000	11,233,667	1,617,860	28,889,527
H24	15,435,000	11,456,960	1,595,845	28,487,805

※各数値は各年度の結城市予算書より抜粋

【結城市の起債（借金）残高の推移】



	一般会計		② 特別会計 起債残高	③ 水道事業会計 企業債残高	総額 ①+②+③
	① 起債残高	①のうち 臨時財政対策債 減税補てん債			
H14	13,704,838	2,606,433	14,671,293	5,510,907	33,887,038
H15	15,456,727	3,581,556	14,807,497	5,440,960	35,705,183
H16	15,431,267	4,282,566	14,671,453	5,421,112	35,523,832
H17	15,121,144	4,772,658	14,472,685	5,355,556	34,949,386
H18	15,601,855	5,131,216	13,885,583	5,285,811	34,773,250
H19	14,976,418	5,324,803	13,342,468	5,108,137	33,427,023
H20	14,271,994	5,561,664	12,942,566	5,003,518	32,218,079
H21	14,222,305	5,894,718	12,522,224	5,016,597	31,761,126
H22	14,549,632	6,607,974	11,888,601	4,926,482	31,364,715

※数値は各年度の結城市決算審査意見書より抜粋

(単位は千円)

さて… 解説です！

1. 予算について

三位一体の改革による税源移譲は名ばかりで、結局は地方交付税の減だけに終わった。近年は地方重視の考え方から交付税配分が多少回復。また、子ども手当などによって一般会計の総額は増えているが、地方自治体にとって自由度のある予算が編成できる状況となったわけではない。民主党が掲げた一括交付金には期待していたが都道府県どまりで、市町村までは実施される見込みはなさそうである…。

特別会計では国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療などの社会保障費の増加傾向は結城市でも同様の傾向にある。一般会計からの繰出しがないと、ほとんどの特別会計が赤字となっている。

2. 借金残高について

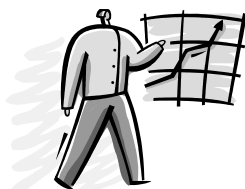
ほぼ市の予算1年分の借金がある。平成18年に水戸市と並んで実質公債費比率（自由に使えるお金のうち借金返済に充てているお金の比率）が県内ワースト1位（20.5%）となる。この比率を下げするために、結城市公債費負担適正化計画を策定し、毎年の普通建設事業における起債を5億円以下に抑える施策をとっていることから徐々に減少傾向にある。

気になるのは一般会計における起債総額のなかで、減税補てん債、臨時財政対策債の比率が上がってきていること。

減税補てん債 …国の減税政策により個人住民税などの減税が実施された場合、減収額を埋めるために起債できる地方債
臨時財政対策債…国が地方交付税として交付するべき財源が不足した場合、地方交付税の交付額を減らして、その穴埋めとして、市町村が起債をできる制度。

返済（償還）にあたって、臨時財政対策債は100%、減税補てん債は一部を国から後年度に交付税措置されることになっているが、財政難にかこつけて地方自治体に押し付けられないか、私は不安視している。

まずは借金を減らして身軽になることが、健全な自治体運営、自由度向上につながると考えている。



インターネットでの活動報告もぜひご覧ください！！

HomePage <http://www.tacho-net.com/tacho/>

Blog <http://tacho.blog52.fc2.com/>



<http://www.facebook.com/Hirotooshi.Tachikawa>



http://twitter.com/Tachikawa_Hiro

平成24年 結城市議会 第3回 定例会日程（案）のお知らせ

9/12（水）	本会議（開会）	9/21（金）	決算特別委員会
9/13（木）	一般質問		（総務委員会 関係）
9/14（金）	一般質問	9/24（月）	決算特別委員会
9/18（火）	総務委員会		（産業・建設委員会 関係）
9/19（水）	産業・建設委員会	9/25（火）	決算特別委員会
9/20（木）	教育・福祉委員会		（教育・福祉委員会 関係）
		9/28（金）	本会議（閉会）

※ あくまでも案ですので、変更となる場合もあります

編集後記

いつも本誌をご愛読頂きありがとうございます。
今回は、一般質問をお休みしたことから誌面に余裕が
できましたので財政関係の記事を書ってみました。

財政問題は突き詰めるときりがなく、書きたいことがたくさん
ありますが、皆さんが一番知りたいであろう題材にポイントを絞って、
予算総額と借金総額について掲載しました。

皆さんからのご意見やご要望もお待ちしておりますので、
お気軽にお寄せ下さい。

